



筑豊にも就活シーズン

九工大情報工学部 説明会に280社

来年春に大学を卒業する
学生の就職活動が今月解禁

され、筑豊地区の大学でも
企業説明会が始まった。飯
塚市の九州工業大情報工学
部は5日から2日間、学内
説明会を開催。鉄鋼、ロボ
ットなどの製造会社や流
通、銀行など、全国から約

▲ 企業の担当者（手前）の
説明を熱心にメモする九
州工業大情報工学部の学
生たち

280社が集まり、各企業
の担当者が自社の魅力を学
生にアピールする。

近畿大産業理工学部（飯
塚市）や県立大（田川市）
も春休み明けの4月以降、
学内説明会を企画してい
る。

昨年3月に筑豊地区の大
学や短期大学を卒業した
学生の就職率は九工大情
報工学部が98・8%（前年
比2・1%増）▽県立大98
%（同0・8%増）▽近大
産業理工学部92・7%（同
3・2%増）▽近大九州短
大92・7%（同1・1%増）
と好調。だが今季は、就
活の解禁が従来より3カ
月繰り下がったことで、学
生が企業研究をする時間が
大幅に減少、短期決戦とな
る。

九工大生命情報工学科3
年の金山恒大さん(20)は
「就活解禁日が変わったの
で先輩たちの動きを参考に
できない。インターンシッ
プ（就業体験）など自主的
に動き、希望をかなえたい」
と気を引き締めた。

（中島早貴）